

「36(サブロク)の日」・「3.8国際女性デー」の取り組み紹介

36(サブロク)の日

36協定とは『時間外・休日労働に関する協定』のことであり、会社が社員に残業をさせるためには「36協定の締結」が必要です。連合福井では、周知活動の一環として橋岡事務局長が3月6日(水)放送のラジオ番組に出演し、36協定やワークルールについて分かりやすく説明しました。

3.8国際女性デー

連合福井では、「3.8国際女性デー」の周知活動として各地協で街頭行動を実施しました。国際的な男女間格差を示す“ジェンダーギャップ指数”で、日本は先進国の中でも特に遅れをとっているのが現状です。この機会に女性の権利やジェンダー平等について考えていただければと思います。




3/2(土) 福井地協
福井市「エルバ」

3/3(日) 丹南地協
鯖江市「アルプラザ鯖江」

3/10(日) 嶺南地協
敦賀市「ハーツつるが」

ろうきん お子さまの未来、サポートします。 教育ローン

無担保
教育ローン証書貸付
●在学期間中は元金を据え置くことも可能!
●ご返済はゆとりの最長20年!
●ご融資を分割して受け取り可能!

24時間365日いつでもどこでもWebで完結!
ろうきん職員が教育ローンのポイントを動画で紹介!

教育ローンカード型(変動金利)
●ご契約の限度内であればカードで自由にお借入できます!
●在学期間中はお利息のみご返済で楽々!

Web教育ローン 詳細・お申込みはこちらから▶





「たすけあいの輪をむすぶ」 こくみん共済 coop は、次のステージへ

こくみん共済	団体生命共済	住まいの共済
総合医療共済	せいめい共済	交通災害共済
マイカー共済	自賠責共済	新セット移行共済

公式キャラクター
ピットくん

たすけあいの輪をむすぶ

「こくみん共済 coop」は営利を目的としない保障の生協として共済事業を営み、相互扶助の精神にもとづき、組合員の皆さまの安心とゆとりある暮らしに貢献することを目的としています。この趣旨に賛同いただき、出資金を払い込んで居住地または勤務地の共済生協の組合員となることで各種共済制度をご利用いただけます。

全国労働者共済生活協同組合連合会 COOP

No.324 2024.3.31発行

発行 日本労働組合総連合会
福井県連合会

発行人 橋岡克典
〒918 福井市問屋町1丁目35
-8231 TEL(0776)27-5556
FAX(0776)27-2472
定価 年間480円(会員の購読料は会費の中に含む)

れんごう福井

平和幸せ道ひらく






http://rengo-fukui.main.jp/

https://ja-jp.facebook.com/rengo.fukui

連合アクション・2024春季生活闘争 総決起集会を開催!

2024年2月22日(木)、福井市・フェニックスプラザ「小ホール」をメイン会場に、丹南会場、嶺南会場をサテライト会場として「連合アクション・2024春季生活闘争 総決起集会」を開催しました。

今年は、社会的な賃上げムードの醸成に向けた全国統一の一斉行動日に合わせた開催となり、例年地協ごとに行っていた決起集会をWEBで繋ぎ合同で行いました。各構成組織から3会場で約500名が集結し、「みんなで賃上げ。ステージを変えよう!」を合言葉に連合福井一丸で、2024闘争に取り組む決意を固めました。

始めに、主催者代表挨拶に立った矢野会長は、「2024春闘では公労使で協調ができ、約30年ぶりの高水準となった。しかし、未だに業種・業態間や同じ業種の中でも格差が生じ、労働条件の維持や雇用の確保などに苦慮しているところも確認できる。近年の物価高騰に賃上げが追い付いていない状況を打破するためにも、継続的な賃上げが不可欠である。この決起集会で今次春闘の位置付けを共有し、一丸となって闘っていく節目としたい。」と語りました。

続いて、橋岡事務局長からの春闘に関する取り組みの報告では、「2024春闘は、経済も賃金も物価も安定的に上昇する『経済社会のステージ転換』を図る正念場になる」とし、「中小地場交渉組合や組合のない県内企業へも波及させていかなければならぬ。」と話しました。その後、各会場から春闘にかける思いをリレー中継し、民間・公務それぞれの立場から2024春闘への意気込みを発表していただきました。

集会の終わりには、田中執行委員から総決起集会アピール(案)が上程され、全体の拍手で採択されました。そして、山田副会長からの閉会の挨拶の後、矢野会長の发声による各会場からの力強いガンバロー三唱で集会を締めくくりました。

春闘にかける思い



自治労福井県本部
五十嵐書記長



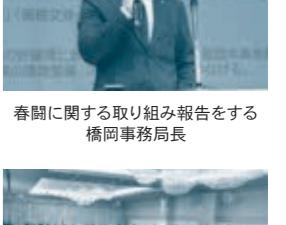
自動車総連・アイシン福井労組
山根副執行委員長



電力総連・関西電力労組若狭地区本部
原田副執行委員長



杉本知事からは
ビデオメッセージが届きました



勝見副会長から春闘川柳コンテスト
最優秀賞の目録を贈呈



田中執行委員から
総決起集会アピール(案)を上程



矢野会長の发声による
ガンバロー三唱で締めくくりました



丹南会場での
ガンバロー三唱

嶺南会場での
ガンバロー三唱

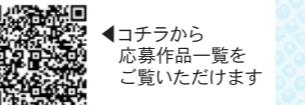
2024春闘川柳コンテスト 入選作品発表

連合福井春闘特別企画として、より多くの組合員に春闘を身近に感じてもらおうとスタートした春闘川柳コンテストも、今年で13回目を迎えました。

2024春闘では昨年に続く賃上げへの機運が高まる中、一人ひとりの想いが込められた多くの作品をご応募いただき、本当にありがとうございました。

お陰様で今年は過去最高の応募数となり、応募総数382作品(173名)の中から選考の結果、次の作品が最優秀賞に選ばれましたので発表します！

連合福井HPには、今年の全応募作品も掲載していますので、ぜひご覧ください。



賞	作品	産別名	単組名	氏名
最優秀賞	満額が 照らす未来の 道しるべ	電機連合	福井村田製作所労組	河口秀樹
優秀賞 (5句)	待ってます ペアとかがやき 大歓迎	情報労連	NTT労組	福田正人
	通すのは 新幹線と 要求案	電力総連	関電プラント労働組合	角鹿貴哉
	毎年 賃金アップで 潤う年	UAゼンセン	カンボウプラス労組	安田高純
	春闘で 首振りダンスは 認めません！	電力総連	関西電力労組	日高功晶
	値が上がる 出費が増える 音をあげる	電力総連	関電プラント労働組合	長谷川涼平
努力賞 (10句)	満額回答 憧れるのを やめましょう。	電力総連	関電プラント労組	新谷和也
	流行語 AREに続くぞ AGE(上げ)で行け！	政労連	原子力ユニオン	林健太
	大幅な ベースアップの 達成年に	電機連合	福井村田製作所労組	川本真史
	コロナ明け 我が家の家計も 自肃明け？	電力総連	関西電力労組	町田陸朗
	新幹線 乗ってこいこい 好景気	電力総連	関西電力労組	滋野智宏
	高め合う 日々の給与と モチベーション	電機連合	福井村田製作所労組	三宅偉輔
	5類移行 財布は未だに 制限中	電力総連	関電プラント労組	西田龍司
	目指すのは 家庭と仕事の 二刀流	電機連合	福井村田製作所労組	中塙裕治
	賃上げで 上がるやる気と 使命感	自動車総連	アイシン福井労組	本多宏充
	ペアアップ モチベーションも 昇り龍	電力総連	関電プラント労組	和田由貴乃

中小共闘センター交流学習会を開催

2月18日(日)、福井市のウェルオッサにて中小共闘センターが主催する「交流学習会」を開催し、各構成組織の担当者および中小・地場交渉組合の役員を中心に14産別から45名が参加しました。

今回の交流学習会は三部構成で行い、第一部では「学習会」として、連合福井の岡本局長から「2024春闘のポイント」と「賃上げと価格転嫁に関する支援制度の紹介」を説明しました。その後、公認会計士・税理士の寺尾先生を講師にお迎えし、「交渉力アップのための決算書の見方」と題して、決算書の基礎から見るべきポイントまで丁寧に解説頂きました。

続いて、第二部では「グループ情報交換会」を行いました。他の産業・業種の組合の課題や取り組み方を知ることにより、新たな気付きもあったのではないかと思います。

今回の交流学習会を通して得たものを労使交渉に活かしてもらい、今春闘も共に頑張りましょう！



司会・進行の中小共闘センター
飯塙委員

岡本局長より
「2024春闘のポイント」

中小共闘センターの林代表から
本日のまとめ

グループごとに情報共有や意見交換を行いました

経済団体・行政への要請行動

連合福井では、2月15日(木)から県内経済団体・行政への春闘に関する要請行動をスタートさせ、特に地場で交渉する中小組合が交渉しやすい環境を整備するための取り組みを行いました。

経済団体に対して、労務費を含めた適切な価格転嫁と共に物価を上回る月例賃金の改善、企業内最賃の協定化、2024年問題への対応などを要請すると同時に、行政に対しても社会的な機運醸成や、労務費を含めた適切な価格転嫁のための政策的支援などを求めました。

また、福井労働局に対しても、働き方を含めた取引の適正化に向けた「しづ寄せ防止」や、賃上げ・雇用安定に向けた各種助成制度の周知と利用促進をお願いしました。

連合福井では、今後も継続して経済・行政の両面から働く人のための環境づくりを進めていきます。

経済団体	要請先	行政
2/16(木) 福井県商工会議所連合会	2/19(月) 福井県中小企業家同友会	2/15(木) 福井県市長会
2/19(月) 福井県中小企業団体中央会	2/19(月) 福井県商工会連合会	2/29(木) 福井労働局
2/29(木) 福井県		

福井県経営者協会との労使懇談会(春闘要請)を開催

労使交渉が本格化する中、3月4日(月)に福井商工会議所ビルにおいて労使双方の三役が会し福井県経営者協会への春闘要請および意見交換を行いました。

冒頭に、両会長から今春闘を取り巻く環境やそれぞれの考え方・スタンスなどに触れた代表挨拶を受けた後、連合福井の矢野会長から福井県経営者協会の光野会長へ要請書を提出しました。合わせて、橋岡事務局長からは要請内容の説明を行い、それを受けて経営者協会の光野会長からは労使で共に創り上げる「共創」という言葉を用いて、総括的なコメントを頂きました。

今回は、福井県労働委員会の井上会長の講話も含めて、限られた時間ではありましたがあ引き続き連携した取り組みを確認する場にもなったと受け止めています。

連合福井では、2024春闘方針の実現に向けて、引き続き行政や関係団体と連携しながら交渉環境整備に努めています。共に頑張りましょう！



『腎疾患総合対策』へのご協力ありがとうございました

『国民を腎疾患から守る総合対策』の早期確立を要望する請願署名

署名数: 24,451筆 カンパ金: 7,890円

2月28日(水)、連合福井の矢野会長から福井県腎友会の山田会長へ、各構成組織・加盟組合から寄せられた『国民を腎疾患から守る総合対策』の早期確立を要望する請願署名とカンパ金をお渡しました。今年もご協力ありがとうございました。

腎臓病の早期発見と重症化の予防、また透析患者が安心して働き暮らせる社会に向けた取り組みがさらに進むよう、請願が採択され、要望が国政に反映されることを願っております。

引き続き、連合福井では福井県腎友会への支援を続けてまいります。



山田会長(左)へ
署名とカンパ金をお渡し

